

2021年1月14日

木材業景況調査結果

第436回（令和2年12月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

12月は、販売量・仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。特に流通部門で販売量・仕入量が減少したとの回答が増えている。

1月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通しである。また、販売価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門・製造部門とも強含みの見通しである。見通しについても販売量・仕入量が減少するとの見方が多くなっている。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門・製造部門とも強含み予想、国産材については、流通部門では保ち合い予想、製造部門では強含み予想である。また、建材は保ち合い予想である。3ヵ月後の相場予想については、前月同様米材と北洋材の強含み予想が目立っている。

プレカットの住宅需要は、ビルダー中心に1月以降も好調に推移している。また、非住宅物件に関しては、年度末を控えて現在は受注が落ち着いているが、4月の年度明け以降の需要拡大に期待が高まっている。

景況調査

令和2年12月分集計表 ()内は実数

モニター数124 回答80 回収率65%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加16% (13)	変わらず58% (46)	減少26% (21)
仕入量	増加14% (11)	変わらず56% (45)	減少30% (24)
販売価格	上昇18% (14)	変わらず81% (65)	下降 1% (1)
仕入価格	上昇26% (21)	変わらず73% (58)	下降 1% (1)

来月の見通し

販売量	増加11% (9)	変わらず60% (48)	減少29% (23)
仕入量	増加10% (8)	変わらず58% (46)	減少33% (26)
販売価格	強含み21% (17)	保ち合い74% (59)	弱含み 5% (4)
仕入価格	強含み31% (25)	保ち合い65% (52)	弱含み 4% (3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	51% (31)	43% (26)	7% (4)
南洋材	26% (14)	68% (36)	6% (3)
北洋材(欧州材を含む)	40% (21)	58% (30)	2% (1)
国産材	22% (16)	74% (55)	4% (3)
建 材	20% (11)	76% (42)	4% (2)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	35% (19)	57% (31)	7% (4)

〔製造部門〕

モニター数128 回答数84 回収率66%

当月の状況

販売量	増加26% (22)	変わらず52% (44)	減少21% (18)
仕入量	増加27% (23)	変わらず52% (44)	減少20% (17)
販売価格	上昇10% (8)	変わらず87% (73)	下降 4% (3)
仕入価格	上昇24% (20)	変わらず74% (62)	下降 2% (2)

来月の見通し

販売量	増加15% (13)	変わらず54% (45)	減少31% (26)
仕入量	増加14% (12)	変わらず52% (44)	減少33% (28)
販売価格	強含み13% (11)	保ち合い82% (69)	弱含み 5% (4)
仕入価格	強含み23% (19)	保ち合い69% (58)	弱含み 8% (7)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	61% (17)	29% (8)	11% (3)
南洋材	35% (7)	50% (10)	15% (3)
北洋材(欧州材を含む)	62% (13)	29% (6)	10% (2)
国産材	32% (24)	53% (40)	16% (12)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	28% (9)	56% (18)	16% (5)